

柴又地域における学校改築等の考え方についての説明会の開催について

1 実施概要

(1) 保護者向け・近隣住民向け説明会

令和5年5月21日(日) 柴又小学校 体育館にて開催、21名参加

(2) YouTube 動画配信(令和5年5月18日配信開始)

視聴回数 255回(令和5年7月19日現在)

2 説明内容

初めに、区の学校改築の状況と、柴又小学校の改築校選定の経緯について説明しました。

次に、柴又小学校の改築に当たっては、学校敷地が狭いことから、改築期間中の教育環境が厳しくなること、近隣の東柴又小学校及び桜道中学校の現状から、両校とも改築を考える時期が近付いていることを説明しました。

このような課題への対応として、柴又小学校と東柴又小学校の統合が前提となる、東柴又小学校を含めた柴又地域の一連の学校改築を考えていることを説明しました。

一連の学校改築の3つのメリットとして、工事期間中も校庭があり、騒音や振動の影響がない、安全な教育環境を確保できることや、工期を短縮できること、地域の子どもたちに最新の教育環境を提供できることを説明しました。

最後に、区及び教育委員会としては、一連の学校改築を進めていくことが最善と考えていること、説明会を通じて皆様の意見を聞いた上で、改築方針を定めたいと考えていることを説明しました。

3 質疑応答及びご意見

別紙のとおり

柴又地域における学校改築等の考え方についての説明会の開催について
質疑応答目次

No.	質問内容
1 統合について	
Q 1	柴又小学校の改築だけでなく、柴又小学校と東柴又小学校の統合も考えられるということではよろしいでしょうか。
Q 2	統合ではなくそれぞれの学校が存続することもあり得るのでしょうか。
Q 3	統合していきたいという説明でしたが、議会に諮っていない理由は何かあるのでしょうか。
Q 4	統合する理由について、東京都や葛飾区の児童数の推計など、具体的な数字を出して説明すれば理解できるのではないかと思います。
Q 5	柴又小学校と東柴又小学校の通学区域で将来入学予定の未就学児の数が約 500 人となっていますが、新しい校舎ではグラウンドも含め狭いのではないのでしょうか。
Q 6	柴又小学校と東柴又小学校を統合して、一人当たりの敷地面積を減らすのは逆だと思います。柴又小学校も東柴又小学校も残していくのが教育委員会の仕事だと思います。
2 適正規模について	
Q 7	児童数が減少傾向であるとのことでしたが、少子化対策をうまくやれば 12 学級を維持できるのではないのでしょうか。児童のことを考えた改築を考えてください。
Q 8	児童の数が減って学級数が減るのをチャンスと捉え、一学級の児童数が少なくなるほど児童の気持ちに寄り添えるという視点で改築に取り組んでください。
3 柴又地域の一連の改築について	
Q 9	一連の学校改築を進める場合、どちらかの学校を仮校舎にするとのことですが、東柴又小学校で決定なののでしょうか。
Q 10	柴又地域の一連の改築という説明でしたが、北野小学校はこのエリアに入っていないのでしょうか、それとも改築する必要がないのでしょうか。
Q 11	一連の改築工事が完了した後はどこかの敷地が空くかと思いますが、その敷地をどのように使うか決まっていますか。
Q 12	柴又小学校と東柴又小学校がどちらかの校舎に一時的に引っ越して一緒に授業を受ける場合、教室数は足りるのでしょうか。それができない場合に増築などするのでしょうか。また、桜道中学校が仮設校舎を使う際は、中学生の体型に合わせた改修工事を行うのでしょうか。
Q 13	三つの学校を改築すると 20 年かかるとのことでしたが、順番でやらず、同じ時期に改築しても問題ないのだから、20 年というのを強調して区の考え方で一連の改築を進めるのは正しいやり方ではないと思います。
4 工事について	
Q 14	新校舎ができると日照の影響を受けます。今よりも北寄りに建つようになっていますが、この配置はもう決まっているのでしょうか。
Q 15	工事中の騒音や振動が気になるのですが、最近の学校改築ではどのような対策をしているのか教えてください。

5 その他	
Q16	今後各学校のプールはなくなると聞いていますが、そうなった場合、プールの授業はどうなるのでしょうか。
Q17	柴又地域には地下商店街も地下鉄もなく逃げる場所がありません。新しい学校を作る際は核シェルタースペースを確保してください。
Q18	前回の説明会では6月に方針を決定するとのことでしたが、そこは変わらないのでしょうか。
Q19	この説明会のことを初めて知りました。参加者数も少ないし、周知も足りないと思います。もっと色々な形で意見を聞いてください。
Q20	今回の説明会が終わったから了承されたとせず、さらに説明を重ねアンケートを実施することも必要だと思います。

質疑応答

1 統合について

Q1 柴又小学校の改築だけでなく、柴又小学校と東柴又小学校の統合も考えられるということでもよろしいでしょうか。

A1 柴又小学校と東柴又小学校の統合を前提とした一連の学校改築を進める可能性があります。

Q2 統合ではなくそれぞれの学校が存続することもあり得るのでしょうか。

A2 現在決定しているのは柴又小学校の改築ということだけで、統合するかどうかは決まっていません。今後も地域の皆様に丁寧の説明をし、ご意見をお聞きした上で、子どもたちのために何が一番良いのかという視点で、最後は区が判断し、議会や教育委員会に諮ることとしています。

Q3 統合していききたいという説明でしたが、議会に諮っていない理由は何かあるのでしょうか。

A3 一連の改築の考えについて議会や教育委員会に報告を行っていますが、地域の皆様にご意見をいただいた上で、最終的に区が判断することとしています。まだこの方針が決まったわけではないので、このような形で区の考え方を説明しています。

Q4 統合する理由について、東京都や葛飾区の児童数の推計など、具体的な数字を出して説明すれば理解できるのではないかと思います。

A4 次回説明会を開催する際は、具体的な数字を用意し、丁寧な説明を行うよう努めてまいります。

Q5 柴又小学校と東柴又小学校の通学区域で将来入学予定の未就学児の数が約 500 人となっていますが、新しい校舎ではグラウンドも含め狭いのではないのでしょうか。

A5 統合した場合の児童数を 600 人とし、柴又小学校の敷地に両校の児童が通う新校舎を建設した場合の児童 1 人当たりの敷地面積は、約 13 m²です。東柴又小学校の敷地に両校の児童が通う新校舎を建設した場合の児童 1 人当たりの敷地面積は、約 17 m²です。いずれの場合も、区内小学校の児童 1 人当たりの学校敷地面積の平均である約 23 m²を下回りますが、同程度の学校は複数あり、問題はないものと考えています。

なお、普通教室の面積の拡大や学校図書館の機能向上などを行い、敷地を有効活用したこれからの新しい学校整備を行ってまいります。

Q6 柴又小学校と東柴又小学校を統合して、一人当たりの敷地面積を減らすのは逆だと思えます。柴又小学校も東柴又小学校も残していくのが教育委員会の仕事だと思えます。

A6 一人当たりの敷地面積は減少しますが、普通教室の面積の拡大、学校図書館の機能向上などを行い、敷地を有効活用したこれからの新しい学校整備を行ってまいります。

2 適正規模について

Q7 児童数が減少傾向であるとのことでしたが、少子化対策をうまくやれば12学級を維持できるのではないのでしょうか。児童のことを考えた改築を考えてください。

A7 令和14年度までは両校とも12学級を確保できるという想定ではありますが、将来人口が減少傾向にあり少子化が進む中、12学級であっても年度により単学級が生じる可能性があることから、区としましてはできる限り18学級を維持できる規模が望ましいと考えています。

Q8 児童の数が減って学級数が減るのをチャンスと捉え、一学級の児童数が少なくなるほど児童の気持ちに寄り添えるという視点で改築に取り組んでください。

A8 児童・生徒が集団の中で多様な機会に触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて一人一人の資質や能力を伸ばしていくという学校の特質を踏まえ、区では12学級から18学級を小学校の適正規模と考えています。

少子化が進む中でも、区としましてはできる限り18学級を維持できる規模が望ましいと考えています。

3 柴又地域の一連の改築について

Q9 一連の学校改築を進める場合、どちらかの学校を仮校舎にするとのことですが、東柴又小学校で決定なのでしょう。

A9 まずは柴又小学校の単独改築か一連の学校改築を進めるかの方針を決定します。一連の学校改築を進めるとなった場合には、地域の代表の方等をメンバーとした学校改築懇談会を立ち上げ、どちらの学校に新校舎を作るかということを決めていきますので、現時点では決まっていません。

Q10 柴又地域の一連の改築という説明でしたが、北野小学校はこのエリアに入っていないのでしょうか、それとも改築する必要がないのでしょうか。

A10 北野小学校の改築は現在計画にはありません。改築に当たっては学校施設の状態や児童・生徒数などを総合的に考え、決定していくことになります。

Q11 一連の改築工事が完了した後はどこかの敷地が空くかと思いますが、その敷地をどのように使うか決まっていますか。

A11 一連の学校改築を進めていく場合、改築後の跡地については、第二校庭など教育環境の向上に資するための活用を基本としつつ、地域の行政需要も踏まえて検討します。

Q12 柴又小学校と東柴又小学校がどちらかの校舎に一時的に引っ越して一緒に授業を受け

る場合、教室数は足りるのでしょうか。それができない場合に増築などするのでしょうか。また、桜道中学校が仮設校舎を使う際は、中学生の体型に合わせた改修工事を行うのでしょうか。

A12 教室数の不足が見込まれますので、不足する教室数を補うための校舎を増築します。

また仮校舎を引き続き桜道中学校が使用する際には、洗面台の高さなど、中学生の背丈に合うように必要な改修を行う予定です。

Q13 三つの学校を改築すると20年かかるとのことでしたが、順番でやらず、同じ時期に改築しても問題ないのだから、20年というのを強調して区の考え方で一連の改築を進めるのは正しいやり方ではないと思います。

A13 柴又地域の児童・生徒が等しく一定の集団規模を維持しながら、良好な環境のもとで教育を受けることができるよう、一連の改築工事を考えたものです。

4 工事について

Q14 新校舎ができると日照の影響を受けます。今よりも北寄りに建つようになっていますが、この配置はもう決まっているのでしょうか。

A14 どのような配置にするかはこれからの検討事項となります。詳細な設計段階に入りましたら、学校改築懇談会において、意見を伺いながら進めてまいります。

Q15 工事中の騒音や振動が気になるのですが、最近の学校改築ではどのような対策をしているのか教えてください。

A15 低騒音型の重機を使うなど、工事中の振動や騒音の対策はしてまいります。全くなくなるわけではなく、どうしても振動や騒音は発生してしまいます。工事を行う際は説明会を開催し、近隣にお住まいの方や保護者の皆様に丁寧に説明をしてまいります。

5 その他

Q16 今後各学校のプールはなくなると聞いていますが、そうなった場合、プールの授業はどうなるのでしょうか。

A16 教育委員会の方針として、小学校の水泳指導は順次、校外の屋内温水プールの活用へと移行していき、小学校の改築に当たっては、新校舎にプールを設置しないこととしています。民間施設の活用や、現在区で計画している清掃事務所新宿分室跡地（新宿三丁目17番5号）に整備するプールを利用させていただくこととなります。

Q17 柴又地域には地下商店街も地下鉄もなく逃げる場所がありません。新しい学校を作る際は核シェルタースペースを確保してください。

A17 ご意見として伺い、防災担当部署に報告いたします。

Q18 前回の説明会では6月に方針を決定とのことでしたが、そこは変わらないのでしょ

うか。

A18 当初は6月に方針を決定するとしていましたが、丁寧に説明を行い、皆様に方針を知っていただくため、6月にはこだわらず進めていきたいと考えています。

Q19 この説明会のことを初めて知りました。参加者数も少ないし、周知も足りないと思います。もっと色々な形で意見を聞いてください。

A19 令和5年2月から3月までに、計8回説明会を実施してきました。また区公式YouTubeでも動画を公開しています。

今回の説明会開催に当たっては、以下の方々に案内文をお渡しするとともに、区ホームページに説明会の開催案内を掲載し、通学区域内の自治町会の掲示板に案内文を掲示するほか、説明動画を区公式YouTubeに掲載しております。また、連絡をいただければ個別に説明させていただきます。

- ・柴又小学校、東柴又小学校、桜道中学校の敷地から概ね30m範囲の近隣の方々
- ・柴又小学校、東柴又小学校、桜道中学校の全保護者
- ・柴又小学校、東柴又小学校、桜道中学校の通学区域内の保育園・幼稚園の保護者

Q20 今回の説明会が終わったから了承されたとせず、さらに説明を重ねアンケートを実施することも必要だと思います。

A20 今回の説明会で終わりせず、今後も地域の皆様に丁寧に説明してまいります。

参加者からのご意見

説明会の実施回数が少ない。もっと開催したほうがいいと思います。

説明会だけではなく、少人数グループでの意見交換会も必要ではないでしょうか。

統合という表現を前面に出したほうがいいと思います。

両校の歴史と文化を考えれば統合は望ましくないと思います。

コストや児童数の推移など、もっと数字を明確にしたほうがいいと思います。

改築に伴う騒音や振動など、児童・生徒だけでなく近隣にも配慮してください。

区としてはっきりとした意思表示が必要ではないでしょうか。